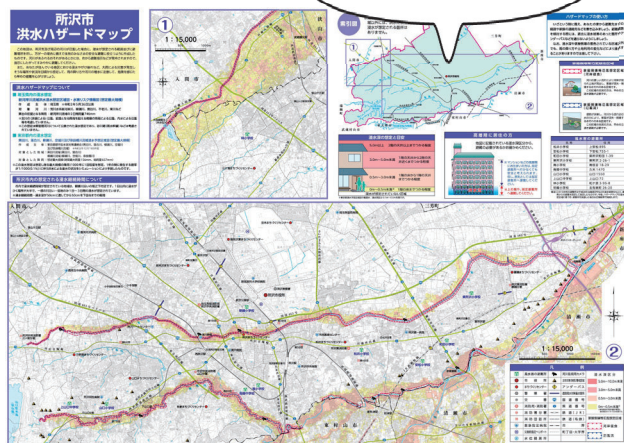


洪水ハザードマップを 更新しました

近所に浸水地域があるかな？
どのくらいの高さまで浸水するのかな？



所沢市洪水ハザードマップを令和4年3月に更新しました。
浸水想定区域が従来より広がっています。
ぜひ今一度、最新情報の確認を！
☎河川課 ☎ 2998-9375

想定している降雨の規模が、100年に1回程度の大雨から1000年に1回程度の大雨へ変わったことにより、河川が氾濫した場合の浸水想定区域が拡大しました。
このマップは台風シーズンの前までに全戸配布を行う予定ですが、ご自宅周辺に浸水想定区域があるかどうか、ある場合はどの高さまで浸水するのか、この機会にホームページで改めて確認しましょう。



▲市庁舎（Q洪水ハザードマップ）でご覧になれます。

大雨の時、判断の決め手は

！ 危険な場所からは避難、安全なら在宅で過ごす

自宅で過ごすのも避難です

在宅避難

「台風が迫ってきたら、避難所に逃げなくては」と考えていませんか？
避難所とは、自宅にいるのが危険な方を受け入れる場所。自宅への被害が少なく、土砂災害などのリスクが低い場合は、上層階へ移動するなどの垂直避難を。
自宅が安全であれば感染リスクや快適性の面からも、住み慣れた自宅での在宅避難をご検討ください。

いざという時に慌てない
日頃の準備や情報収集が大切だね



撮影協力：堀井さん一家

短時間なら

車中避難

車で駐車場に避難し、事態が収まるまで車の中で過ごす「車中避難」。避難所に比べ、感染リスクが低く、プライバシーが確保できます。事前に備蓄品を積んでおけば、とっさの避難にも対応できます。
市では、風水害時に分散して避難できるように、「市民体育館」の駐車場など計4か所を車中避難先として利用できるよう準備しています。
車中避難先は、避難所開設時にホームページやところざわほっとメールなどでお知らせします。

ルールを守って快適に

洪水避難所へ避難

洪水ハザードマップが更新され、河川が氾濫した場合の浸水想定区域が拡大したことから、洪水避難所を3カ所増設。風水害時には、市内13カ所の小・中学校を洪水避難所として開設します。地震の避難所とは異なるので注意してください。
避難所では感染対策を行いますが、大切なのは皆さん一人ひとりの行動です。
・避難所では必ずマスクを着用し、大声で話さない
・手洗いや咳エチケットを徹底
・スペースの確保・換気に努める
・飲食物の提供はないため、各自で用意

◎新型コロナウイルス感染患者・濃厚接触者は、この避難所とは別の避難所を用意します。該当する方には、保健所から避難所をお伝えします。

避難所（地区）	住所
明峰小学校（所沢）	北有楽町 26-20
松井小学校（松井）	上安松 895
安松小学校（松井）	下安松 755-1
和田小学校（松井）	東所沢和田 1-39
南小学校（吾妻）	南住吉 18-29
荒幡小学校（吾妻）※	荒幡 615
南陵中学校（吾妻）	久米 1470
東所沢小学校（柳瀬）	東所沢 2-26-1
山口小学校（山口）	山口 1550
上山口中学校（山口）	上山口 72
小手指中学校（小手指）※	小手指元町 3-28-11
北野中学校（小手指）※	北野 2-4-10
林小学校（三ヶ島）	和ヶ原 3-95-8

※令和4年度から増設した避難所

確認できます 洪水避難所の混雑状況

お手持ちのスマートフォンやパソコンから、洪水避難所の混雑状況が確認できるようになりました。
避難所開設時に、それぞれの避難所の混雑状況を「空いています」「混雑」「満」の3段階でお知らせします。リアルタイムで混雑状況が確認できるため、避難所の混雑状況に応じて避難先を選択することができます。



◎詳細は市庁舎（Q洪水避難所）をご覧ください。



▲パーティションルームを設置した洪水避難所